

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	コロナ禍で利用者、家族が共に安心して暮らせるよう支援していく。	気軽に意見や要望を出せ、お互い声が聞けたり顔が見えるような対策をしていく。	アンケートを行ったり、事業所便りに写真を載せるなど普段の様子が分かるような取り組みをしていく。希望者にはリモートで対応する。	6ヶ月
2	33	災害時にスムーズに動けけるように併設されている障害者施設と連携していく。	年に2回の避難訓練は継続し、お互いの入居者様などの状態など情報交換をしていく。	歩行状態や精神状態の変化時にその都度報告し、スムーズに避難誘導出来るようにしていく。	12ヶ月
3	2	りんどうの家と地域の関係性を深める。	りんどうに家が社会資源として地域に還元できるような取り組みをおこなっていく。	地域向けの事業所便りを活用し、情報発信していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。